

事業承継における弁護士の役割と 他士業・他団体との連携

～日本を支える中小企業の存続のために～

中小企業経営者の最多年齢が66歳に達し、事業の承継が急務であるにもかかわらず、後継者不足や経営者保証の問題等を背景に、意図しない廃業及びそれに伴う雇用や技術の喪失が進んでおり、大きな社会問題となっています。事業承継は、相続、会社法の遵守・活用、M&A(事業譲渡・会社分割等)、金融機関交渉など高度な法律知識や複雑な利害関係の調整が必要です。

本分科会では、様々な立場で事業承継支援に携わる関係者をお招きして、多くの中小企業にとって「待ったなし」の課題である事業承継を抜本的に促進していく上で、弁護士に求められる役割、支援者間の連携の観点から、中小企業支援の在り方を検討し、課題の克服に役立つ提言を行います。



企業の経営者・関係者の皆様に



事業承継の支援をされる関連団体の皆様に



事業承継に(今後)携わる弁護士の皆様に



中小企業のM&A・事業承継に興味のある学生の皆様に

※お申込みいただかなくても当日参加は可能ですが、会場準備の都合上、事前申込みに御協力ください。裏面の参加申込書でお申し込みをお願いします。

入場無料

※弁護士は別途資料代等をいただきます

日程

2017年 9月9日(土)

時間

10:45～16:45 (12:00～13:00 昼休憩)

会場

東京大学本郷キャンパス 安田講堂

講師
(予定)

弁護士、中小企業庁、事業引継ぎ支援センター、公認会計士、税理士、経営者、金融機関 など

シンポジウム内容 (予定)

- ・パネルディスカッション
- ・事業承継における課題と弁護士の役割
- ・事業承継ガイドラインと政府の取組
- ・各地の弁護士会における関連士業、団体との連携状況
- ・事業承継チェックシートの紹介
- ・事業引継ぎ支援センターにおける実務

お問い合わせ: 日本弁護士連合会 業務第一課

TEL 03-3580-9824

JFBA 日本弁護士連合会

第20回 弁護士業務改革シンポジウム 第8分科会

「事業承継における弁護士の役割と 他士業・他団体との連携」

参加申込書

日本弁護士連合会業務第一課
FAX : 03-3580-9888

※申込みがなくても
当日入場できます

※お申込みいただかなくても当日参加は可能ですが、会場準備の都合上、事前申込みに御協力ください。

お名前【ふりがな】 (参加される方のお名前を御記入ください。複数可です。)

御所属 ※該当するものにチェックし、御所属を記載ください。

- 企業経営者・関係者
- 中小企業支援機関・団体(機関・団体名: _____)
- 金融機関 (機関名: _____)
- 士業(弁護士を除く):(_____)
- 弁護士:(_____ 弁護士会, 登録番号: _____)
- その他(_____)

※受講票等はございませんので、直接会場にお越しください。

- ※ 団体で参加される場合には、団体名、代表者氏名及び参加人数の御記入に御協力ください。
- ※ 御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理いたします。また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会若しくは日本弁護士連合会が委託した第三者より、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍の御案内その他当連合会が有益であると判断する情報を御案内させていただくことがあります。なお、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。

【会場へのアクセス】(東京大学 本郷キャンパス)

- 本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線) 徒歩8分
- 本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線) 徒歩6分
- 湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線) 徒歩8分
- 東大前駅(地下鉄南北線) 徒歩1分
- 春日駅(地下鉄三田線) 徒歩10分